

筑邦銀行の基本理念は「地域社会へのご奉仕です」

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持し、郷土のさらなる発展に貢献してまいりたいと考えています。

1 地域社会へのご奉仕

地方銀行としての公共的使命とその役割を深く認識し、豊かな地域社会づくりにご奉仕いたします。

2 総合金融サービスの向上・充実

お客様の多様なニーズに的確にお応えするため金融サービスや情報提供機能の向上・充実に努めます。

筑邦銀行の経営理念

経営の効率化・健全化を推進して体質の強化を図り、地域社会から信頼される銀行づくりに努めます。

3 信頼される銀行づくり

人財の育成と活力にみちた働きがいのある職場づくりを一層推進します。

4 人財の育成と活力ある職場づくり

「中期経営計画2012」について

当行は、平成24年4月から3カ年の「中期経営計画2012」をスタートさせました。

本計画では、「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を「目指すべき姿」としております。すべての役職員が複眼的視野を持ち、お客さまへの有用な情報提供や、お客さまの目線に立った提案を継続して行うことが地方銀行の本分である地域経済社会の活性化と、お客さまのお取引満足度の向上につながるものと考えます。当行は「提案力の発揮」をキーワードに、3つの基本方針である「人間力の育成」「経営課題対応力の強化」「現場実践力の向上」に基づく諸施策を着実に実践し、地域密着型金融を推進することで「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を目指してまいります。

中期経営計画の概要

中期経営計画2012 (2012年4月～2015年3月)

基本理念

「地域社会へのご奉仕」

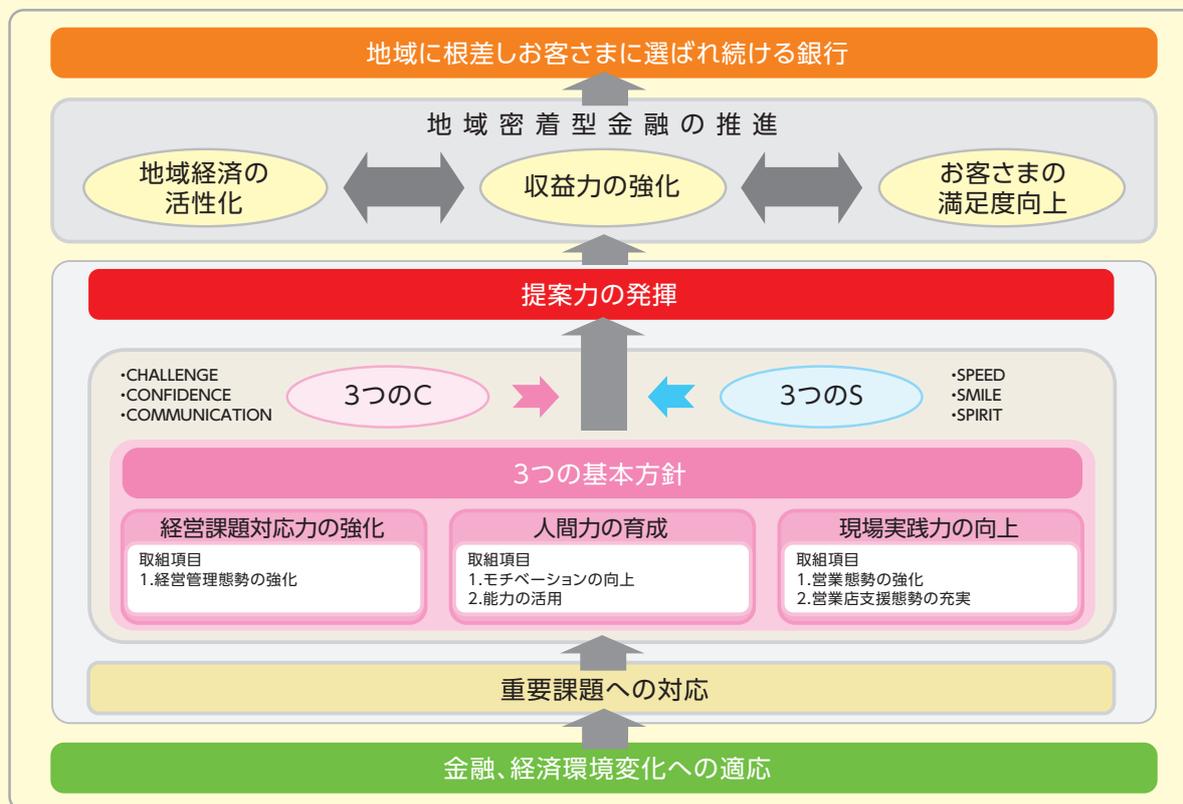
当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。

中期経営計画2012

(対象期間2012年4月～2015年3月)

目指すべき姿…「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」

「中期経営計画2012」の全体スキーム



中計最終年度の数値目標 (2015年3月期)

単体

1. 資金利益	100億円以上	4. 自己資本比率	9.0%以上
2. 実質業務純益	25億円以上	5. Tier1比率	8.0%以上
3. 当期純利益	10億円以上		